

企画提案書作成事項

企画提案書は下記の評価基準に準じて作成してください。

| 評価項目 | 評価の視点 | 詳細 |
|--------------------|---|--|
| 実施体制 | 円滑に本事業を実施するための職員配置、人材育成及び危機管理等の体制が整っているか。 | 円滑に本事業を実施するための職員配置 (人数、専門職の職種の豊富さ、責任者・市との連絡担当者の配置等) |
| | | 糖尿病性腎症重症化予防における保健指導を行う専門職のスキル向上策 (定期的な研修会等) |
| | | 危機管理体制及び苦情等に適切に対応する体制について (個人情報の管理、苦情への対応方法等) |
| 参加率・継続率の向上 | 主治医が保健指導が必要と判断した対象者を、確実に指導につなげる工夫がなされているか。 利用者のやる気を継続させ、途中で脱落させない工夫がなされているか。 | 面談実施場所及び方法について (事業者が自ら準備可能な会場の有無、自宅訪問やICTを用いた遠隔指導が可能か等) |
| | | 本市のプログラム参加者に対し面談対応が可能な日数（月単位） |
| | | 面談日時の選択肢は充実しているか (土日祝、夜間等、対象者が支援を受けやすくする工夫) |
| | | 参加勧奨の実施方法について (目的、内容、指導の流れが分かりやすいか、参加意欲を向上させる工夫があるか等) |
| 支援方法（指導の質・効果） | 保健指導の効果を高めるため、対象者の特性に応じた効果的な支援を行い、対象者の行動変容及び行動継続につなげることができるか。 | 効果的な脱落防止の工夫 |
| | | 初回から評価まで一貫した方針で支援を行う体制(支援方針や対象者情報の組織内共有) |
| | | 対象者の特性に応じた効果的な支援の工夫 |
| | | 使用教材のわかりやすさ、具体的な行動へのつながりやすさ |
| | | 血圧、心拍数、体重、体脂肪、食事、運動、服薬等のパーソナルヘルスレコード(PHR)の活用 |
| 事業評価、提案の具体性・実現可能性等 | 事業の効果検証を行い、課題を明確にできるか。提案内容は具体的で実現可能なものか。 | 支援終了後の行動継続への工夫 |
| | | 事業の効果検証及び報告(効果検証の指標・報告内容の豊富さ、課題の明確化) |
| | | 提案の具体性、実現可能性 |